



みんなのために、自分のために



みどりが丘小 小菅 咲希

私は、みんなのために、自分から動ける人になりたいです。私の学校の6年生の学年目標は、「考動力」です。「考動力」とは、みんながみんなや学校のために自ら考えて動くことです。私は、当番ではないのに休み時間に配り物をしている人を見て、これが「考動」だと思いました。みんなのために何ができるかを考え、動く人はカッコいいと思いました。今は当番活動があるけど、「考動」できる人が増えていけば当番なんていらんのではないかと思います。そんな学級になるよう、がんばりたいです。

周りを明るくする存在



八千代中 地引 心彩

私が学校生活でなつてみたいあこがれのポジションは、周りを明るく元気づける役です。私はチアダンスを習っていますが、本当に格好いいと思うのはセンターで踊っている人よりも、声を出してチームを盛り上げ、前向きにする人だと思います。学校でも同じようにクラスを盛り上げたり、困っている人に声をかけたり支えたり、協力する人達がいるからこそクラスがより良くなると思います。私もそんなみんなの心を元気にして、周りを盛り上げ、繋げるムードメーカー的な存在になりたいです。

こっそり潜む学校のヒーロー



大和田中 鈴木 結人

私は学校の委員会の仕事にとっても憧れています。大げさかもしれませんが、私は大和田中学校での生活が、委員会で頑張っている生徒たちによって支えられていると思います。例えば福祉委員会は、休み時間に誰も拾わなかったゴミを捨てたり、タブレット庫の扉を閉めたりと、陰で学校をきれいにしていました。また給食委員会も、全員が早く昼ご飯を食べられるように、授業後すぐに給食当番へ声掛けを毎日しています。目立つ仕事ばかりではありませんが、学級や学校のために欠かせない仕事を頑張っている彼らこそ、私にとってのヒーローです。

人と人を繋げるポジション



八千代台西中 観音寺 葉里

人は一人一人違います。それぞれにやりたいこと、得意なことがあり、そのポジションに優劣などではなく全てが大切なものだと思ひます。そんな一人一人違う人同士を繋げる架け橋のようなポジションに私はあこがれます。人と人の間にある違いを乗り越え、コミュニケーションと想像力でそれを力に変えていくことができたなら、絆にとらわれないかと思うのです。そのようにして人と人を結び、それぞれのポジションが輝ける場をつつていくこと、それが私のあこがれです。

人を支えられるポジション



村上東中 鈴木 雪乃

私があこがれるポジションは、クラスの先頭に立っている人を後方から支えるポジションです。私のクラスの協議会長はクラスをより良くするために、自分からお手本となる姿勢を示したり、言葉かけをしたりしています。そのおかげで、私のクラスは一気に団結することができました。また、私が進言すると賛成してくれ、素直に受けとめてくれたのが印象に残りました。私はクラスの協議会長を後方から支えるポジションになり、クラスを先導しやすいように支えていきたいです。そのために、お互いが納得いく形で物事を進めていきたいです。

リーダーという大切なポジション



秀明八千代高 森田 花帆

私の憧れのポジションは、リーダーです。リーダーは皆をまとめ、目標に向かって引っ張っていく大切な役割があります。私は、困っている人に声をかけたり、みんなが協力できるよう支えたりするリーダーに憧れています。リーダーになるためには、自分のことだけでなく周りの人の気持ちを考えることが大切です。また、責任を持ち、最後までやり遂げる力も必要だと思います。そして仲間から信頼されるリーダーになれるよう努力していきたいと思ひます。将来は、安心してついてきてもらえるような立派なリーダーになることが私の目標です。

ポジティブな空気を生み出す人



八千代松陰高 平松 龍征

私が学校生活や部活動の中で必要だと思うポジションは「ムードメーカー」です。私は人前に出ると少なからず緊張してしまいます。だからこそ、部活動の円陣で大きな声を出してチームの士気を一気に上げたり、クラスの行事活動でみんなを楽しく巻き込んでまとめたりする姿に強く惹かれます。サッカーのW杯や野球のWBCを観ていても思ひますが、学校でもどんよりした空気を変えられる存在は不可欠です。私も少しずつ緊張を乗り越え、周囲を笑顔でまとめられるムードメーカーになりたいです。



みどりが丘第二小学校開校！



みどりが丘第二小 中田 渚

5月にみどりが丘第二小学校の開校記念式典がありました。私たちは5年生ですが、最高学年となり、下級生を引っ張っていくことになりました。突然、最高学年となったことで不安なこともありましたが、委員会などで進んで行動することが学校のためになっていると思うととてもやりがいを感じています。また、この学校は224人というとても少人数の学校なので、少ないからこそ全校で楽しめるイベントを考えていきたいです。

職場体験を通して感じたこと



村上中 原田 彩愛

私は5月に、大好きな図書館へ職場体験に行きました。書庫の案内や配架作業などを体験しました。特に印象深かったのは配架です。本を正しい場所に戻さないと次の利用者さんが探せなくなると実感しました。いつも何気なく利用していましたが、実際に働くのはとても大変で、帰宅時はどっと疲れが出ました。今回の体験を通して、働くことの大変さを知ると同時に、私たちの生活を支えてくれる働く人々への感謝の気持ちを忘れないようにしたいと思ひました。

文化祭であった経験



八千代松陰中 郭 子豪

私が最近印象に残ったことは、文化祭で劇とドアマンを担当したこと。私たちの目的は来場者に楽しんでもらい、思い出に残る文化祭にすることでした。そのために、劇では仲間と協力して練習を重ね、ドアマンとしてはお客さんが気持ちよく鑑賞できるように案内や誘導を行いました。本番では多くの人に楽しんでいただくことができ、大きな達成感を味わいました。この経験から、それぞれが共通の目的意識を持ち、多面的に実現に向けて行動を重ねる大切さを学びました。

青少年版記者を紹介します

学校の推薦で、8年度青少年版記者39人が選ばれました。テーマに沿った自分の考え、新聞やニュースで気になることなどを報告します。今年度は、今号のほか、12月1日、9年2月15日号に掲載予定です。

大和田小	6年	白井 一華	大和田西小	6年	金子 楓依	村上東中	2年	鈴木 雪乃
睦小	6年	染谷 彩可	村上北小	6年	甲斐 昌太	東高津中	2年	山村 彩心
村上小	6年	仲村 彩	新木戸小	6年	立花 優依	村上中	2年	原田 彩愛
八千代台小	6年	白井 薫	萱田小	6年	柴富 奏佑	萱田中	2年	久保田 諒
八千代台東小	6年	田川 正樹	萱田南小	6年	須藤 加菜	秀明八千代中	2年	王子安
八千代台西小	6年	山本 莉子	みどりが丘小	6年	小菅 咲希	八千代松陰中	2年	郭 子豪
勝田台小	6年	平川 寛大	みどりが丘第二小	5年	中田 渚	阿蘇米本学園	8年	田谷可奈多
勝田台南小	6年	田中 柚衣	八千代中	2年	地引 心彩	八千代高	2年	吉野 航維
西高津小	6年	磯野 早那	睦中	2年	有尾 爽来	八千代東高	2年	田中 帝成
大和田南小	6年	白鳥 杏佳	勝田台中	2年	藤平 太一	八千代西高	2年	日野智花菜
高津小	6年	間野 紗奈	大和田中	2年	鈴木 結人	千葉英和高	2年	榎本 琉成
南高津小	6年	長谷川綺音	高津中	2年	本村 蒼汰	秀明八千代高	2年	森田 花帆
村上東小	6年	吉田 梓乃	八千代台西中	2年	観音寺葉里	八千代松陰高	2年	平松 龍征



市ホームページの
青少年版はこちらから

